

あいの広場

2月届出分

●お誕生おめでとう (敬称略)	(出生児)	(保護者)	(公民館)
橋之口 貴登	潤	諏訪下	
H16. 1. 21生まれ			
勝目 柊也	直也	湯田原	
H16. 2. 2生まれ			
綾園 亜海	良作	小路下手	
H16. 2. 19生まれ			

●おくやみ申し上げます (敬称略)	(死亡者)	(届出人)	(公民館)
畠中 眞弓 55	大	高嶺	嶺園
大園 キミエ 95	祐江	鶴宮	園場
高下 力 74	シツ子	湯田	原場
町野 清 80	キミエ	市	東湯田原
園田 淳子 64	高下直子	東湯田	原嶺
畠中 八千代 83	大	高	湯田原
椎葉 康人 72	ミツ子	湯田	紫尾上
舟倉 直 88	直人	紫尾上	下京塚原
町田 時長 62	ヨツエ	下京塚原	

善意の灯火 (2月分)

●香典返し (敬称略)	(寄付者)	(公民館)
大園 祐江 (故 キミエ)	紫尾 下	間
船渡 美津子 (故 宗吉)	櫃ヶ	迫町
井上 智文 (故 テツ)	始良	間
畠中 大 (故 眞弓)	中	市場
町野 キミエ (故 清)	市	湯田原
高下 シツ子 (故 力)	湯田	東湯田原
高下 直子 (故 園田淳子)	東湯田	中間
畠中 大 (故 八千代)	中	間

休日在宅医

4月 4日	木原医院 (外科)	52-2700
11日	薩摩郡医師会病院 (内外児)	53-0326
18日	相良医院 (内児)	53-0160
25日	溝口整形外科 (整形)	52-4668
29日	国吉内科 (内科)	53-1451
5月 2日	立志病院 (内科)	55-9119
3日	宮之城病院 (精神科)	53-0180
4日	MKリハビリテーション病院 (内科)	53-1704
5日	稲津病院 (外科)	52-3355
	鶴田中央病院 (内胃)	59-2000

世帯数と人口

2月29日現在住民基本台帳

世帯数	1,833戸	(前月比 - 2戸)
人口	4,952人	(前月比 -11人)
男	2,345人	(前月比 - 4人)
女	2,607人	(前月比 - 7人)



ふるさと いいとこ歩き

植村ツヨ女のお墓

明治2年旧暦7月26日、鶴田の植村源之助の娘のツヨは、父や2人の男たちと一緒に、渡ノ段向かいの禿野に馬草切りに行きましたが、草を舟に積んで帰るとき、川内川の上流で大雨が降ったのか、急に大水になりました。川内川の大瀬といわれている所の岩は、増水で見えなくなっていました。舟は、その岩にぶつかって、くつがえってしまいました。男たちは自力で川岸に這い上がっていました。ツヨも別の岩に這い上がり、父の方を見ると、父は濁流に流されて

いきました。ツヨは、大泣きしながら父を呼びました。男たちは、舟を出そうと言いましたが、ツヨはそれも聞き入れず、流れる父を助けようと、水中に飛び込みました。しかし、助けることはできず、父娘ともに溺れてしまいました。ツヨは木場瀬で、父は北谷川で見つかりました。島津の殿様は、感心な娘だということで、大金を遺族に与え、その美談を世に広めさせました。この話は、残された巻物や山神の道路脇の石碑に刻み残されています。

2人のお墓は、城内の岩川岡に建てられました。子孫の方々は、その霊を大俣に移されましたので、岩川岡には、父娘の墓塔だけが残っています。近頃、有志によって、その墓塔や周囲が整備されました。すばらしい石塔で、神の名を付けてあります。

なお、ツヨがたどり着いた岩は「墮涙石」と名付けられ、通称「涙石」と呼ばれています。ダムへの道筋にあります。前回シリーズで小松原古墳群の発見者を東条広光君としましたが、東條広光君の誤りでした。



植村ツヨの墓

